

2021年度「子ども大学そうか」開催

7月17日、創立50周年記念館(西棟)で「子ども大学そうか」の入学式と授業が行われた。

「子ども大学そうか」は、草加市と本学が共催する社会教育事業で、今回で7回目の開催。草加市内の小学5,6年生が本学キャンパスなどで計5回の授業を体験する。入学式には小学生33名が参加。山路朝彦学長は、「子ども大学そうかは、皆さんを未知の世界へ連れて行ってくれます。楽しく学び、気づき、成長する場となることを願っています。」と挨拶した。

授業ではジョルジュ・ヴェスィエールフランス語学科専任講師による講義「フランス語で友達を作れるようになろう」が行われた。始めは緊張した面持ちだった小さな「学生」たちも、次第にフランス語の発声を自信を持って楽しめるようになっていった。



2021年度防災訓練実施

10月15日、2021年度防災訓練を実施した。授業中に「首都直下地震」が発生し、震度6強の地震に見舞われたという想定で、学生・教職員がシェイクアウト訓練、避難者安否情報集約訓練、及び避難誘導訓練を行った。関連して非常災害対策本部(W-202教室)設営訓練、各建物の防火戸・防火シャッターの開閉確認を行った。また、希望者参加訓練では、避難所設営訓練、備蓄品の配布訓練を実施。今回初めて学生センターで実施した避難所設営訓練では、草加市危機管理課の協力を得て災害対策用のテントなどを設営したほか、学内で保有する防災備蓄品の展示を行い、参加者からは「避難生活を身近に感じる機会になった」とコメントが寄せられた。



国際環境経済学科・環境共生研究所共催 Earth Week Dokkyo2021~Summer~開催

6月21日から26日にかけて、「獨協大学環境週間“Earth Week Dokkyo 2021~Summer~”」がオンラインと対面を併用して開催された。このイベントは年2回開催され、実行委員の学生が企画運営を行い、未来を担う学生や教職員に地球の現状と持続可能な社会について考える機会を提供している。

6月23日には、講演・討論会「第7回フクシマの未来を考える～大学生のうちに知っておくべきこと～」が開催され、岡村りらドイツ語学科准教授による基調講演と福島第一原子力発電所・廃炉資料館視察ツアーに参加した教員による報告がなされた。

また、今年度6月に本学が、福島イノベーション・コースト構想推進機構の「大学等の『復興知』を活用した人材育成基盤構築事業」に採択され、今後福島県田村市で「環境に配慮した持続可能なまちづくり」の仕組みを構築し、情報発信と国際交流を進めていくことが報告された。



オープンキャンパスを開催

6月6日、8月7日・8日に、来場型のオープンキャンパスを学内で開催した。今回は、人数制限やコロナウイルス感染症対策を徹底したうえでの開催となった。受験を間近に控えた高校3年生に加え、大学進学を志望している高校1,2年生やご父母などの参加もあり、3回合計で3,866名の来場があった。

また、8月21日・22日、10月3日では、オンライン参加型の「ヴァーチャル・オープンキャンパス」を開催した。学部学科の授業体験、各学科の部屋、入試対策講座、在学生によるトークライブやキャンパスツアー等をLIVE配信し、各企画とも多くの反響があった。



井村順一先生追悼

江花輝昭

井村順一先生は東京大学教養学部を定年退官された後に本学に移られ、フランス語学科長、外国語学部長等の要職を歴任されました。先生のご専門は十七世紀フランス語学・文学で、その分野において数々の重要な著作・論文を残されましたが、エネルギーな授業ぶりでも学生に強い印象を与えました。

私が大学院に入った年にお会いしたのが最初の出会いでしたから、あれからすでに四十有余年が経過したことになります。先生が逝去された現実をいまだに得心しかねる自分がいるのですが、先生の在りし日を偲び、ご冥福を心より祈念したいと思います。

(えばな・てるあき フランス語学科教授)

訃報



井村 順一 (いむら・じゅんいち)

名誉教授

2021年9月23日、病気のため死去、88歳

1994年 フランス語学科教授

1999年 フランス語学科長

2000年 外国語学部長

2002年 名誉教授

保莉瑞穂先生を悼む

筒井伸保

フランス語学科名誉教授保莉瑞穂先生が本年7月に居住先のパリで鬼籍に入られたとの報せがありました。保莉先生は東京大学教養学部教授を定年退官後、1998年に本学フランス語学科に移籍され、在職中にはフランス語学科長・外国語学研究所委員長を歴任、2008年に定年退職され、名誉教授とされました。三代目三遊亭金馬の甥というチャキチャキの江戸っ子で、専門のフランス文学研究ではブルースト、ヴォルテール、モンテーニュといった「品の良い」フランスらしい作家たちを対象にして多くの著作を世に現してられました。謹んでご冥福をお祈り致します。

(つつい・のぶやす フランス語学科教授)

訃報



保莉 瑞穂 (ほかり・みずほ)

名誉教授

2021年7月10日、病気のため死去、83歳

1998年 フランス語学科教授

2001年 外国語学研究所委員長

2003年 フランス語学科長

2008年 名誉教授